

入善町立入善小学校

〈育てたい子供像〉
なかよくする子
進んで学ぶ子
やりぬく子

学校だより



平成26年度 9月8日

第2学期スタート

今学期もご理解とご支援、よろしくお願ひします

学校長 宮崎新悟

2学期が始まり、学校に子供たちの明るく元気な声に戻ってきました。始業式翌日の9月2日には、早くも2学期最初の欠席者0名の日を記録し、今学期も順調なスタートを切ることができたと喜んでます。

始業式で体育館に整列した子供たちは健康的に日焼けをし、身長も伸びて、たくましく成長していました。夏休みに経験したいろいろなことが、子供たちを大きく成長させたに違いありません。久しぶりに全校児童に会えて、とてもうれしい気持ちになりました。

式辞の中で、「困ったときや、くじけそうになったときこそ、自分を一回り大きく成長させることができるチャンスである」「諦めずに粘り強く頑張ることが大切である」ということについて、イソップ物語の「3匹のかえる」を例にしながら話しました。また、「考えることを大切にする」「お友達や先生と仲良くする」ということについて話しました。

次に、各学年の代表者が夏休みの思い出について紹介しました。5年生の稲村君は北日本こども新聞記者として取材した体験を、また、6年生の板谷君と岡田さんは広島市平和記念式に参加した体験を、竹内君と朝見さんは、登米市との交流事業に参加した体験を発表しました。一人一人が貴重な体験をして、一回りも二回りもたくましく成長しているようです。

2学期は、3つある学期の中で最も長く、勉強やスポーツにじっくりと取り組むことができます。運動会や遠足、音楽集会など、子供たちが楽しみにしている行事もたくさんあります。子供たちが目標をしっかり定め、日々の学習や運動会等の行事を含めた全ての教育活動に真剣に取り組み、成功体験を積み重ねて成長できるよう、教職員一同、全力を尽くして頑張りたいと思っています。どうぞ、今学期もご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



始業式、各学年の代表者の言葉

2学期の主な行事です（ご確認ください）

- ◇9月13日(土) 入善小学校運動会 *雨天順延 9/16振替休業日
- ◇10月2日(木) 遠足
- ◇10月6日(月) 支援型訪問研修会(5限 5限後放課)
- ◇10月25日(土) 学習参観(2・3限)、環境整備・遊休品即売会(午後) *10/27振替休業日
- ◇11月6日(木) 富山県小学校教育課程研究集会(児童休業日)
- ◇11月21日(金) 音楽集会(午後13:50~ コスモホール)
- ◇12月24日(水) 第2学期終業式

たくさんの皆様のご来校をお待ちしています

かがやけ 熱い運動会 力を合わせて勝利をつかめ

運動会のスローガンが決まりました。「かがやけ 熱い運動会 力を合わせて勝利をつかめ」です。このスローガンにあるように、子供たち一人一人がかがやき、勝利を目指して全力を尽くすことで、熱く素晴らしい運動会になることを願っています。練習や本番を通して子供たちは、考える場面や努力を重ねる場面、喜びや悔しさを味わう場面など、様々な場면을体験し、短期間で大きく成長していきます。とりわけ高学年の子供たちは、係活動や応援練習などを通して自信を深め、自尊感情を高めていきます。2日に行われた結団式では、赤団応援団長の竹内君(6A)と白団応援団長の山田君(6B)のリーダーシップのもと、各団が気合いの入った応援練習を繰り広げ、運動会への気分を一気に盛り上げました。



各種目の練習にも熱が入ってきました。マーチングは今年も保田康次(日本マーチングバンド準公認指導員)先生にご指導をいただいています。今年の子供たちは昨年以上に練習に集中できていることから、保田先生の指導にも熱が入り、本格的なステップや隊形移動を取り入れたマーチングが創り上げられています。少し大げさな言い方ですが、今年のマーチングは「入善小学校のマーチングの歴史を変える！」と教職員一同期待し、頑張らせたいと考えています。まだまだ暑い日が続きますが、熱中症等に気を配りながら精一杯活動させたいと思います。どうぞ、保護者の皆様には、ご近所お誘いの上ご来校いただき、子供たちの頑張りに対して、熱い応援、愛情溢れる応援をしていただきますよう、お願いします。



保田先生の指導

全国学力・学習状況調査の結果から

知識・技能の定着と、知識・技能を活用する場面の意図的な設定を

8月末に2014年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。平均正答率で見ると都道府県の順位で、富山県の小中学校は昨年度より順位を上げ、全ての教科で全国の平均を上回りました。これまでの粘り強い取組の成果が表れたと思いを強くしています。国語、算数のそれぞれのA問題、B問題の結果の比較について、全国的な傾向ですが、依然として、知識・技能の活用力をみるB問題の結果が悪いことから、今後も「各時間のねらいを明確に設定する」「授業の終末に定着状況をしっかり確認する」「ノートの書き方を丁寧に指導し、考えをまとめたり、まとめた考えを発表したりする場면을意図的に設定していく」ことなどを充実させていく予定です。



スクールカウンセラーの丸田先生を講師に

児童質問紙調査を見ると、「家庭での学習時間」について「1時間以上、2時間より少ない」比率が62.5%(全国36.2%)と、少し改善が見られました。しかし、「2時間以上学習している」比率は8.4%(全国25.8%、富山17.1%)とかなり低い結果となりました。入善小で目標にしている「10分×各学年+10分」以上の家庭学習は達成できていますが、「決められた時間さえ勉強すればよい」という意識が見え隠れします。「ゲームに費やす時間」については、2時間以上している児童の割合が43.3%(全国30.3%、富山29.5%)と非常に高く、これまで同様に気になる結果となりました。簡単な言葉で片付けることは難しいとは思いますが、「ゲームに費やす時間のうち、30分を勉強にまわせば…」と思うのは、私だけではないと思います。「学校が楽しいですか」の質問に対して、「楽しい」「どちらかという楽しい」と回答している比率は全国や富山県を大きく上回る、うれしい結果が出ている入善小学校の子供たち。そんな子供たちだからこそ、もっともっと力を付けたいと考えています。

お知らせです

◇河内美雪先生(3年A組担任)が10月から12月まで富山大学に内地留学(入善町派遣)されます。その間の担任は臨時的任用講師が務めます。詳細が決まり次第、お便り等でお知らせします。